



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年4月28日

上場会社名 小林製薬株式会社

上場取引所 東

コード番号 4967 URL <http://www.kobayashi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 章浩

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 グループ統括本社本部長 (氏名) 山根 聡

TEL 06-6222-0142

四半期報告書提出予定日 平成29年5月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	30,749	—	4,958	—	4,851	—	3,455	—
28年12月期第1四半期	36,767	—	7,299	—	7,142	—	5,219	—

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 2,459百万円 (—%) 28年12月期第1四半期 1,243百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	43.84	43.81
28年12月期第1四半期	64.97	64.92

- 当社は平成28年6月29日開催の第98期定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、平成28年度より決算日を3月31日から12月31日に変更いたしました。従いまして前連結会計年度は経過期間となり、前第1四半期連結累計期間については、当社並びに3月決算の連結子会社は平成28年4月1日から平成28年6月30日の3ヶ月を、12月決算の連結子会社は平成28年1月1日から平成28年6月30日の6ヶ月を連結対象期間とした変則決算となっております。このため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。
- 平成28年7月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第1四半期	196,385	143,704	73.1	1,822.62
28年12月期	201,234	143,320	71.2	1,818.10

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 143,642百万円 28年12月期 143,252百万円

平成28年7月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	25.00	—	27.00	52.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	26.00	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,500	—	7,600	—	7,100	—	5,000	—	63.45
通期	150,000	—	20,000	—	21,000	—	15,100	—	191.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成28年度より決算日を3月31日から12月31日に変更いたしました。従いまして、前連結会計年度は当社並びに3月決算の連結子会社は平成28年4月1日から平成28年12月31日の9ヶ月を、12月決算の連結子会社は平成28年1月1日から平成28年12月31日の12ヶ月を連結対象期間とした変則決算となっております。このため、対前年増減率については記載しておりません。

[参考] 下記の%表示(調整後増減率)は、当社並びに3月決算の連結子会社の前期業績を12ヶ月(平成28年1月1日～平成28年12月31日)の期間に合わせて平成29年12月期の業績予想と比較した増減率です。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
150,000 3.6%	20,000 8.4%	21,000 3.1%	15,100 0.5%

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	82,050,000 株	28年12月期	85,050,000 株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	3,239,237 株	28年12月期	6,257,437 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	78,802,979 株	28年12月期1Q	80,335,996 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は平成28年6月29日開催の第98期定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、平成28年度より決算日を3月31日から12月31日に変更いたしました。従いまして前連結会計年度は経過期間となり、前第1四半期連結累計期間については、当社並びに3月決算の連結子会社は平成28年4月1日から平成28年6月30日の3ヶ月を、12月決算の連結子会社は平成28年1月1日から平成28年6月30日の6ヶ月を連結対象期間とした変則決算となっております。このため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国の経済は、政府による景気対策の継続などにより企業収益や雇用の改善など回復基調に推移しているものの、個人消費については依然厳しい状況が続いています。

そうした状況のなか、当社グループは「“あったらいいな”をカタチにする」をブランドスローガンに、お客様のニーズを満たす新製品の発売や、既存製品の育成、今後の成長事業への投資に努めてまいりました。

その結果、売上高は30,749百万円、営業利益は4,958百万円、経常利益は4,851百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,455百万円となりました。

セグメントの業績の概要は次のとおりです。

国内家庭用品製造販売事業

当事業では、毎年春と秋に新製品を発売しており、2016年度に発売した新製品のうち、外用消炎鎮痛剤「アンメルツNEO(ネオ)」や肥満症改善薬「ビスラットゴールドEX(イーエックス)」、背中・デコルテなどのブツブツ治療薬「セナキュア」、皮ふ治療薬「キュアレア」、上質な香りのスタイリッシュな芳香消臭剤「お部屋の消臭剤パルファム」などが売上に貢献しました。なお、今春は11品目の新製品を発売いたします。

既存品のヘルスケアでは洗眼薬「アイボン」や女性保健薬「命の母A」、傷あと改善薬「アットノン」、漢方薬「チクナイン」「ダスマック」「ユリナール」、息清涼カプセル「ブレスケア」などが、日用品ではおりもの専用シート「サラサーティ」やインテリアフレグランス「Sawaday(サワデー) 香るStick(スティック)」などが、スキンケアでは薬用ローション「オードムーゲ」やシミ対策のスキンケア「ケシミン」などが好調に推移しました。

その結果、売上高は24,959百万円、セグメント利益(経常利益)は4,520百万円となりました。営業利益は4,396百万円となりました。

売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおり、その金額は当第1四半期連結累計期間では1,303百万円となっております。

(外部顧客への売上高の内訳)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
ヘルスケア(旧・薬粧品)	13,794	12,408
日用品	12,696	8,920
スキンケア	1,301	1,349
カイロ	△74	977
合計	27,717	23,655

海外家庭用品製造販売事業

当事業では、米国・中国・東南アジアを中心に、カイロや額用冷却シート「熱さまシート」、外用消炎鎮痛剤「アンメルツ」などを販売しており、広告や販売促進など積極的に投資することで、売上拡大に努めました。

その結果、売上高は4,607百万円、セグメント利益（経常利益）は269百万円となりました。営業利益は309百万円となりました。

売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおり、その金額は当第1四半期連結累計期間では204百万円となっております。

(外部顧客への売上高の内訳)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
米国	1,506	1,471
中国	2,159	1,138
東南アジア	1,880	1,246
その他	738	545
合計	6,284	4,402

通信販売事業

当事業では、栄養補助食品、スキンケア製品等の通信販売を行っており、広告やダイレクトメールを中心とした販売促進による、新規顧客の開拓と既存顧客への購入促進に努めました。

その結果、売上高は2,443百万円、セグメント利益（経常利益）は52百万円となりました。営業利益は53百万円となりました。

売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおりません。

その他事業

当事業には、医療関連事業、運送業、合成樹脂容器の製造販売、保険代理業、不動産管理、広告企画制作等を含んでおり、各社は独立採算で経営し、資材やサービス提供についてその納入価格の見直しを適宜行いました。

その結果、売上高は1,382百万円、セグメント利益（経常利益）は317百万円となりました。営業利益は184百万円となりました。

売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおり、その金額は当第1四半期連結累計期間では1,134百万円となっております。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ4,848百万円減少し、196,385百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加(2,179百万円)、受取手形及び売掛金の減少(11,174百万円)、有価証券の増加(2,000百万円)、商品及び製品の増加(1,891百万円)等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ5,233百万円減少し、52,681百万円となりました。主な要因は、電子記録債務の減少(594百万円)、未払金の減少(3,374百万円)、未払法人税等の減少(1,102百万円)等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ384百万円増加し、143,704百万円となり、自己資本比率は73.1%となりました。主な要因は、資本剰余金の減少(775百万円)、利益剰余金の減少(8,011百万円)、自己株式の減少(10,171百万円)、為替換算調整勘定の減少(680百万円)等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の連結業績予想につきましては、平成29年2月1日付け公表の「平成28年12月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,173	60,352
受取手形及び売掛金	47,045	35,871
有価証券	5,500	7,500
商品及び製品	9,222	11,113
仕掛品	751	827
原材料及び貯蔵品	2,832	2,827
繰延税金資産	2,899	3,331
その他	2,267	2,062
貸倒引当金	△45	△39
流動資産合計	128,646	123,846
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,377	8,247
機械装置及び運搬具(純額)	3,478	3,626
工具、器具及び備品(純額)	1,407	1,454
土地	3,552	3,550
リース資産(純額)	628	612
建設仮勘定	388	279
有形固定資産合計	17,833	17,771
無形固定資産		
のれん	4,729	4,412
商標権	480	449
ソフトウェア	962	961
その他	1,051	995
無形固定資産合計	7,223	6,818
投資その他の資産		
投資有価証券	40,281	40,779
長期貸付金	171	187
繰延税金資産	383	375
投資不動産(純額)	2,967	3,001
その他	3,991	3,888
貸倒引当金	△265	△283
投資その他の資産合計	47,529	47,949
固定資産合計	72,587	72,539
資産合計	201,234	196,385

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,169	8,287
電子記録債務	7,849	7,254
短期借入金	192	182
未払金	20,191	16,817
リース債務	56	55
未払法人税等	3,357	2,254
未払消費税等	1,090	933
返品調整引当金	1,409	1,353
賞与引当金	1,147	2,040
資産除去債務	37	37
その他	3,472	2,849
流動負債合計	46,975	42,067
固定負債		
リース債務	581	567
繰延税金負債	3,841	3,514
退職給付に係る負債	4,337	4,314
役員退職慰労引当金	33	33
事業整理損失引当金	—	20
資産除去債務	80	80
その他	2,063	2,082
固定負債合計	10,938	10,613
負債合計	57,914	52,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,450	3,450
資本剰余金	4,958	4,183
利益剰余金	147,901	139,889
自己株式	△21,088	△10,916
株主資本合計	135,221	136,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,481	9,115
繰延ヘッジ損益	40	18
為替換算調整勘定	680	0
退職給付に係る調整累計額	△2,171	△2,098
その他の包括利益累計額合計	8,031	7,035
新株予約権	67	62
純資産合計	143,320	143,704
負債純資産合計	201,234	196,385

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	36,767	30,749
売上原価	13,958	11,446
売上総利益	22,808	19,302
販売費及び一般管理費	15,509	14,343
営業利益	7,299	4,958
営業外収益		
受取利息	66	58
受取配当金	175	3
不動産賃貸料	72	73
その他	97	110
営業外収益合計	411	246
営業外費用		
支払利息	7	5
売上割引	145	148
不動産賃貸原価	18	18
為替差損	343	153
その他	53	28
営業外費用合計	568	353
経常利益	7,142	4,851
特別利益		
固定資産売却益	3	0
その他	—	0
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産除売却損	20	13
減損損失	—	2
事業整理損	9	—
事業整理損失引当金繰入額	529	20
その他	7	0
特別損失合計	566	36
税金等調整前四半期純利益	6,580	4,815
法人税、住民税及び事業税	2,564	1,938
法人税等調整額	△1,184	△578
法人税等合計	1,379	1,360
四半期純利益	5,200	3,455
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,219	3,455

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	5,200	3,455
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△713	△365
繰延ヘッジ損益	△108	△22
為替換算調整勘定	△3,183	△680
退職給付に係る調整額	47	72
その他の包括利益合計	△3,957	△995
四半期包括利益	1,243	2,459
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,271	2,459
非支配株主に係る四半期包括利益	△28	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年2月1日開催の取締役会決議に基づき、平成29年2月17日付で、自己株式3,000,000株の消却を実施し、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が770百万円、利益剰余金が9,339百万円、自己株式が10,110百万円減少しました。この結果等により、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が4,183百万円、利益剰余金が139,889百万円、自己株式が10,916百万円となっております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	国内 家庭用 品製造 販売事 業	海外 家庭用 品製造 販売事 業	通信 販売事 業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	27,717	6,284	2,244	36,246	521	36,767	—	36,767
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,422	378	—	1,801	1,104	2,905	△2,905	—
計	29,139	6,663	2,244	38,047	1,625	39,672	△2,905	36,767
セグメント利益又は損失 (△)	6,704	262	△10	6,955	324	7,280	△137	7,142

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療関連事業、運送業、合成樹脂容器の製造販売、保険代理業、不動産管理、広告企画制作等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△137百万円は、セグメント間取引消去及び各事業セグメントに配分していない収益及び費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産にかかる重要な減損損失を認識していないため、また、のれんの金額に重要な変動が生じていないため、固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	国内 家庭用 品製造 販売事 業	海外 家庭用 品製造 販売事 業	通信 販売事 業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	23,655	4,402	2,443	30,502	247	30,749	—	30,749
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,303	204	—	1,508	1,134	2,643	△2,643	—
計	24,959	4,607	2,443	32,010	1,382	33,392	△2,643	30,749
セグメント利益	4,520	269	52	4,842	317	5,160	△308	4,851

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療関連事業、運送業、合成樹脂容器の製造販売、保険代理業、不動産管理、広告企画制作等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△308百万円は、セグメント間取引消去及び各事業セグメントに配分していない収益及び費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産にかかる重要な減損損失を認識していないため、また、のれんの金額に重要な変動が生じていないため、固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。